

「式は文章からつくるものではなく、絵図からつくるのが基本なのです。」

この基本を忘れたまま立式していると

「簡単な問題は立式できても、複雑な問題は立式できない」

立式病にかかってしまいます。

年長向け03

ここは くらげのうみです。まいにち たくさんの
くらげが あつまってきます。きょうは きんのう
よりも 5ひき おおいようです。
きのうの くらげは 6ひき でした。
あしたもまた きょうと おなじかずだけ ふえろ
とすれば あしたは くらげは なんびきになるで
しょうか。

言葉の視覚 イメージ化



どんな子どもでも、視覚イメージ
の再現・操作の練習をするだけ
で、考えることができるようにな
ります。

「問題の意味がわかる」とは、「文章を絵
図であらわせる」ということで、「問題を解
く」とは、「自分の描いた絵図の中で答え
を発見する」ということです。

そして「考える」とは、
「自分の描いた絵図
を操作する」というこ
とです。

文章問題を解くとは、具体的に
は「文章を絵図にした後で、求め
られている形に絵図を変形させ
る」ということです。

視覚イメージ化すれば
「見え」ます。
「見える」とは「わかる」
ことです。

イメージ化

1

ここは くらげのうみです。
まいにち たくさんの くらげが あつまってきます。



イメージ化

2

きょうは きんのうよりも 5ひき おおいようです。

きのう
???

きょう
???



イメージ化

3

きのうの くらげは 6ひき でした。

きのう

きょう



イメージ化

4

あしたもまた きょうと おなじかずだけ ふえるとすれば

きのう

きょう

あした



イメージ化

5

あしたは くらげは なんびきになるでしょうか。

きのう

きょう

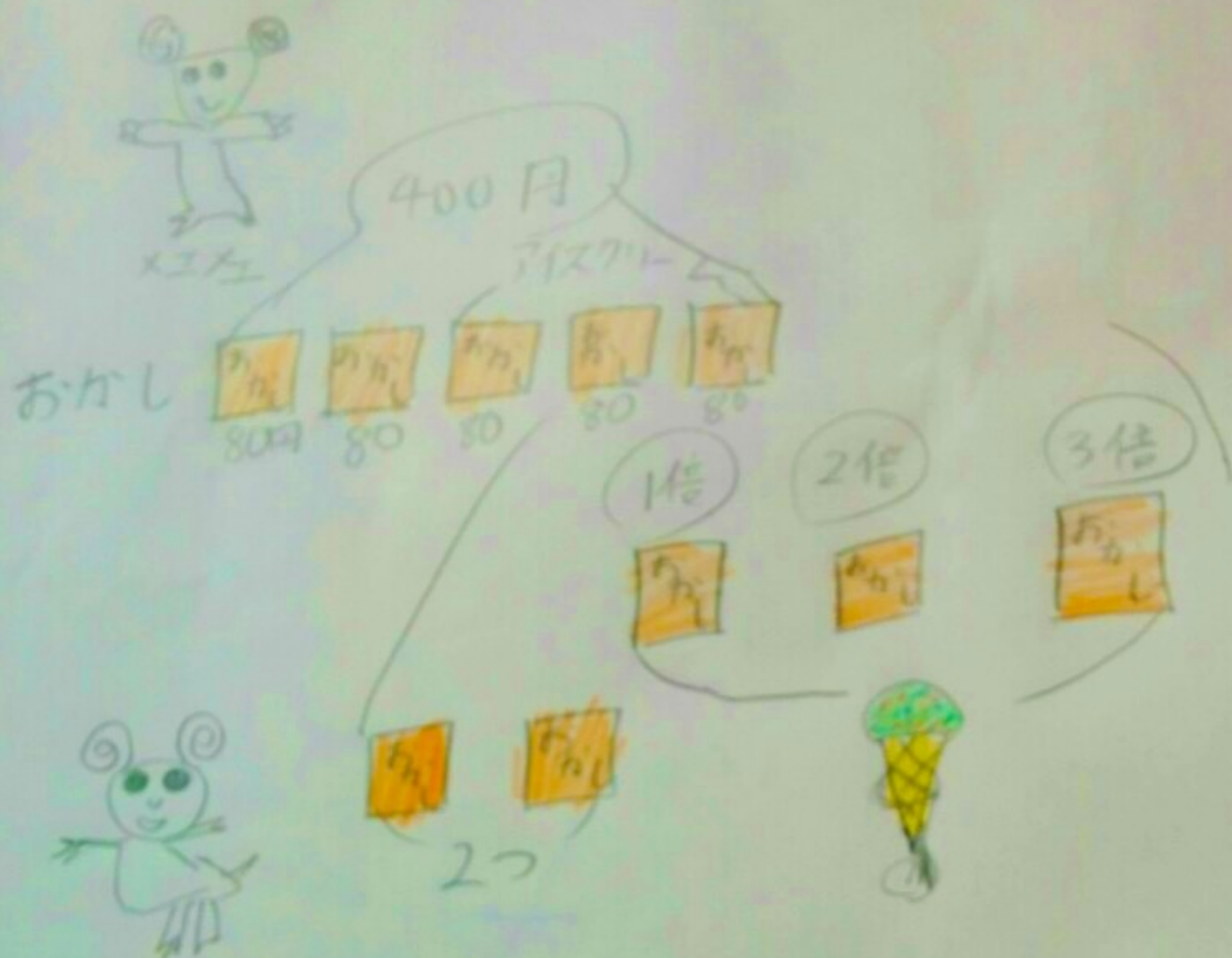
あした



→ 16



<3M006> 月 日() presented by DONGURI-CLUB
 メエメエさんが、メンメン君と同じ値段のお菓子を2個と、
 そのお菓子1個の丁度3倍の値段のするアイスクリーム1個を買ってあげます。
 計で400円だそうです。
 ではお菓子1個の値段とアイスクリーム1個の値段を考えてみましょう。



メエ
 メソメソ

$$\begin{array}{r} 8 \\ 5 \overline{) 400} \\ \underline{40} \\ 0 \end{array}$$

アイスクリームの
 値段

240円

お菓子の

80円